

< 平成28年度 >

2016

柏尾町内会 定期総会議案書

開催日時： 平成28年4月24日（日） 午後1時～3時

開催場所： 柏尾町内会館

一般会員： 1,004世帯 1,365名

組数： 103組

特別会員： 14事業所 (順不同)

株式会社 ブリチストン 横浜工場
山崎製パン株式会社 横浜第一工場
ポーラ化成工業株式会社 横浜研究所
森紙業株式会社 関東事業所
長沼紙器印刷株式会社
合資会社 柏屋商店
有限会社 戸塚昇光社
有限会社 江橋住宅総合サービス
アマカンパニー
そば処 やぶ忠
社会福祉法人 豊会 柏尾スマイル保育園
のびのび学童保育所
有限会社 工藤紙業
グループホームひかり横浜戸塚



平成28年度 柏尾町内会定期総会 議事次第

- | | | |
|----|-----------------------|----------|
| 1 | 司会進行 | 江橋青年会長 |
| 2 | 開会のことば | 皆川副会長 |
| 3 | 会長あいさつ | 齋藤(純)会長 |
| 4 | 総会開催に関する資格審査報告 | 船井副総務 |
| 5 | 議長任命、書記指名 | |
| 6 | 平成27年度事業報告 | 齋藤(純)会長 |
| | (1) 第一部会報告 | 皆川副会長 |
| | (2) 第二部会報告 | 天本副会長 |
| | (3) 第三部会報告 | 澁谷副会長 |
| | (4) 「柏尾の100年史」編纂委員会報告 | 齋藤(純)委員長 |
| 7 | 平成27年度収支決算報告 | 中嶋会計 |
| 8 | 平成27年度会計監査報告 | 高島監事 |
| | 質疑応答、採決 | |
| 9 | 平成28-29年度役員提案 | 小山推薦委員長 |
| | 質疑応答、採決 | |
| 10 | 平成28年度事業方針案提案 | 新会長 |
| 11 | 柏尾町内会費の値上げに関する提案 | 新会長 |
| 12 | 平成28年度収支予算案提案 | 新会計 |
| | 質疑応答、採決 | |
| 13 | 議長、書記解任 | |
| 14 | 感謝状・委嘱状授与 | 新会長 |
| 15 | 閉会のことば | 新副会長 |

懇親会

平成27年度 柏尾町内会 事業報告

1. 平成27年度も第一、第二、第三部会を中心とした活動が町内会全体の各種事業を強力に牽引しました。担当副会長（部会長）の指導の下、それぞれの部門が協力し、各行事毎に会合を開き、事前の準備・打合せを行い事業を運営してきました。（各部会報告参照）
2. 地域で開催される各種行事については、第一部会が中心となって準備、運営を行い、婦人部、子ども会、青年会の協力の下、引き続き大きな成果を挙げることが出来ました。
平成25年度から活動を開始した「インディアクラブ」は若い世代を中心に引き続き活発な活動を展開し、11月に柏尾町単独での第2回大会を開く事が出来ました。
3. 第二部会は「ソフト面」での組織強化という役割を担っていますが、平成23年秋からスタートした「柏尾ぶらりサロン」は毎回多くの参加者があり、ゲストスピーカーの貴重な講演を聞き、その後和やかに歓談するというスタイルが浸透し、既に50回を超える開催となりました。
4. 第三部会では平成24年8月から「災害対策ネットワーク登録」を行い、引き続き更新活動も行っています。また並行して「防災マニュアル」作りのプロジェクトを立ち上げ、発災時の行動基準を明確にし減災に努めるべく、今夏マニュアルの全戸配布を行う予定です。
昨年10月に行った連合町内会の拠点防災訓練では、4名の正副防災リーダーを中心に97名の会員が参加し各種訓練を実施しました。併せて、災害時の安否確認を目的に「無事ですカード」掲出活動を行い約46%の実績を挙げることが出来ましたが、一層の活用が必要と思われます。
5. 「消防団器具置場」の移設は、土地の専用許可を取り付け、横浜市の移設予算を確保する事が出来、平成28年5月完成を予定しています。また、これに併設する形で災害時の備蓄品を蓄えるための「防災備蓄倉庫建設」のためのプロジェクトが基本的検討を終え、平成28年度に向け具体的な建設への一歩を踏み出す時期に来ております。
6. 新規居住者への町内会加入の働きかけを継続的に行った結果、平成27年度は1年間で28世帯の会員増という成果を挙げることができました。
この結果、103組、1,004世帯という4桁の会員世帯を有する大きな町内会組織へ発展するという歴史に残る年となりました。
この組織を支える為に、日常的に負荷の高い評議員への支援体制づくりを急ぎ、更には評議員の若返りを図る時期に来ている地区では、輪番制等選出方法の見直しが早急に求められています。
7. 「柏尾の100年史」第2期版の編纂では、上柏尾町の委員も新たに加え精力的に活動を展開した結果、平成27年5月24日に田雑戸塚区長を始め200名以上の関係者が出席する盛大な記念誌発表会を行う事が出来ました。（別紙報告書参照）
8. 平成26年に開設した柏尾町内会ホームページはHP作成委員会の独自運営方式に変更したことで会員への情報提供や町内会の紹介等に迅速な対応事が出来るようになり、アクセス数も安定し重要な情報伝達ツールとして定着してきています。

＜ 柏尾町内会及び連合町内会主催事業報告 ＞

（数字は全参加者数）

月	日	事業内容	参加人員	開催場所等
4	26	柏尾町内会定期総会	1131	柏尾町内会館（委任状含む）
5	6	柏尾連合町内会総会	40	柏陽台自治会集会所
	10	柏尾地区さわやかウォーク	64	旧川上地区の史跡めぐり
	24	「柏尾の100年史」第2期版記念誌発表会	200	柏尾小学校体育館
6	14	舞岡柏尾地域ケアプラザ祭	1000	舞岡柏尾地域ケアプラザ
	28	第15回大人のインディアカ大会（55チーム参加）	250	柏尾小学校体育館
7	19	柏尾地区少年少女スポーツ大会（15チーム参加）	150	柏尾小体育館
	27	追分不動尊祭礼（町内会主催で開催）	50	追分不動尊
8	1	柏尾町内会納涼盆踊り大会	延べ1315	柏尾小学校校庭
9	13	柏尾町内会敬老の日 祝賀会	120	ポーラ化成工業 研究所 ホール
10	4	柏尾地区連合町内会第26回秋季レクリエーション大会	1000	柏尾小校庭／柏尾町準優勝
	25	柏尾地区連合町内会拠点防災訓練	400	柏尾小学校校庭（情報伝達、他）
12	6	柏尾町餅つき大会／忘年会	320	柏尾町内会館
	13	柏尾地区もちつき大会	700	柏尾小学校駐車場
	25-31	防災部・消防年末年始火災特別警戒		柏尾町全域
	25	子ども会 火の用心夜回り実施	98	柏尾町全域
1	1	元旦マラソン大会	200	不動坂→柏尾小学校（戸塚警察署初参加）
	10	柏尾町内会賀詞交歓会	50	柏尾町内会館
2	11	初午稲荷講開催	25	益田家稲荷 → 柏尾町内会館
	22	柏尾地区ドッジボール大会（14チーム参加）	200	柏尾小学校体育館
その他		毎月一回 柏尾地区連合町内会広報部会出席		
		毎月一回 柏尾町内会役員会開催（4/11,5/31,6/27,7/26,8/23,9/27,10/25,11/22,12/20,1/17,2/21,3/20）		
		第一、第二、第三部会適宜会合実施		
		防災部 毎月1日、15日 防火、防災広報活動実施		
		防犯部 地域内パトロール実施。看板、掲示板の点検修理、街灯維持管理（LED切り替え工事実施）		
		婦人部 町内会館の大掃除年2回、毎月広報仕分け・配布、定例役員会での茶菓準備		
		環境事業推進員／保健指導員 3R運動の推進、ごみ集積場所点検・整備		
		交通安全指導員 毎月1日、15日 全国交通安全運動 広報活動実施		
		会館運営委員会 隔月定例会開催（会館の運営及び設備・什器の効率的活用を協議） → 別紙報告書参照		
		総務部 定例役員会議事次第作成、各種資料作成		

平成27年度 柏尾町内会 第一部会報告

1. 第一部会の構成と役割

事業推進部、青少年部、婦人部、子供会(活動推進)、青年会の各会、及びインディアカクラブで構成しています。町内イベントの主催、運営及び連合主催行事等への参加及び推進を致しました。

2. 町内行事報告

・大人のインディアカ大会

6月28日 参加人数：80人

インディアカ競技を通して町内、中学生、教職員、地域企業の方々との親睦が図られました。町内より上級：2チーム(2位、4位)、中級：3チーム、準中級：2チーム、初級：2チームの計9チームが参加し、楽しい時間を過ごし良い成績を収める事が出来ました。

・柏尾地区連合少年少女スポーツ(インディアカ競技)大会

7月19日 参加人数：60人

連合町内会最大の子供イベント。各チームが練習を重ね、大会当日にベストでのぞみ保護者の熱い応援の中、町内より3チーム(2位)が参加して熱戦が繰り広げられました。大会を通じて保護者の親睦がより図られました。

・納涼盆踊り大会

8月1日 参加人数：延べ1315人

町内最大、夏の風物詩の盆踊り大会。子供会のヨーヨー釣りや、青少年部の焼き鳥、事業推進部の焼きそば、婦人部の踊り、町内会員による模擬店等、町内皆様に夏の夜長をお楽しみ頂き町内の親睦がより図られました。また、本年は太鼓の練習(6人)を3回行い大会当日に櫓で太鼓を叩いて、盆踊りを盛り上げました。

・敬老の日・祝賀会

9月13日 参加人数：120人

町内70歳以上の方々の敬老者祝賀会を開催致しました。舞中生徒のプラスバンド、コーラス、カラオケ、どじょうすくい、尺八、踊り、ビンゴゲームなどをお楽しみ頂きながら、婦人部の手料理に舌鼓を打ち楽しい時間を過ごして頂きました。

・柏尾地区連合町内会秋季レクリエーション大会

10月4日 参加人数：200人

連合町内会最大のスポーツイベント。老若男女の熱い声援の中、柏尾町内が一つになり参加選手一同のガンバリによって、準優勝に輝きました。各競技を通して町内親睦を図る事が出来ました。

・柏尾町内会餅つき大会

12月6日 参加人数：320人

年末恒例の町内行事。参加者と共に80kgの餅を町内会館でつきました。つきたてのお餅(あんこ、きな粉など)と子供会特製の豚汁を皆様と一緒においしく頂きました。また、白餅を沢山の方に購入頂きまして有難うございました。

3. 各部報告

1) 事業推進部、青少年部：柏尾町内会及び連合町内会主催行事の企画、運営、推進を行いました。

2) 婦人部(独自活動)：町内会各種行事への参加、ボランティア活動・研修会等の活動を行いました。

部会、ボランティア、広報誌仕分け、その他会合出席 毎月1回

4/27、5/19、5/25、6/29、11/9、11/30、2/22：

研修会(旅行、ホウ酸団子、よもぎ団子、うどん、味噌、リース、吊るし雛、ウォーキング)

・6/13：舞柏ケアプラザ祭り出店

・8/1：納涼盆踊り大会・出店/踊り

3) 子供会(独自活動)：町内の子供行事に関する企画、運営、推進を行いました。

・7/21、22：夏休みラジオ体操(延べ290人参加) ・11/8：児童文化教室

・12/25：火の用心&夜回り(延べ50人参加) ・1/4：新春書道展

・2/21：ドッジボール大会(3チーム参加) ・3/12：歓送迎会

4) 青年会(独自活動)：町内の若手23人で町内行事への参加、推進、運営活動を行いました。

・6/14：舞岡柏尾地域ケアプラザまつり

・6/28：大人のインディアカ大会

・8/1：納涼盆踊り大会

・12/6：町内会餅つき大会

5) インディアカクラブ：初心者も多数参加され、延べ28日の練習に525人の参加を頂きました。

柏尾インディアカクラブも立上から3年を経過し順調に活動して来ており、柏尾町内単独開催のインディアカ大会も第二回目を開催出来、益々盛り上がりを見せている。大会前は参加者が多く、大会が終わると減少するので継続して参加して貰える様なクラブ運営にしていきたい。

平成27年度 柏尾町内会 第二部会報告

1. 第二部会の構成、役割

柏和会、保健活動推進員、消費生活推進員、民生委員・児童委員、主任児童委員より構成し地域福祉、健康づくりの推進役として自らが学習し知識・情報の啓発を行う。

2. 推進行事報告

(1) 柏和会

- ・定例会（10回） ・総会 ・会計監査 ・忘年会 ・日帰りバス旅行 ・第一、第五公園の清掃と整備
 - ・ウォーキング及び花見 ・成田山新勝寺初詣 ・町内敬老祝賀会参加
 - ・各種研修会 講演会参加（熱中症予防と高齢者の脱水について、元気な時から介護予防・健康チェック）
 - ・シルバー健康ひろばの管理、運営、清掃、整備 ・ペタンクに毎月参加
 - ・民生委員による軽い運動、脳トレ、ゲーム、歌、脳の体操、お口の体操
 - ・はまちゃん体操への参加 ・横浜ベイスターズ招待による野球観戦
- *毎月参加しているペタンクなど、来年度もスポーツに力を入れて予防医療に努めて行きたいと思います。

(2) 保健活動推進員

- ・定例会（8回） ・正副会長会議（6回） ・子育て支援会議（2回）
 - ・健康体操（12回） ・赤ちゃん教室の手伝い（10回） ・施設見学会（キリンビール）
 - ・区民祭り参加 ・戸塚区の研修会参加（講演会、歯周病予防講習会）
 - ・全体研修会（柏尾地区活動事例発表）
 - ・第9回お楽しみ落語会開催（80名参加） ・健康料理教室開催
- *地域の健康づくりの推進役、行政の健康施策のパートナー役として、健康作り活動を行います。

(3) 消費生活推進員

- ・定例会（7回） ・代表会議（7回） ・エコ石けん作り ・区民祭り、消費生活展作品作成
 - ・料理勉強会 ・研修会参加（悪徳商法の被害に遭わないために）
 - ・区民祭り作品出展 ・消費生活だより発行 ・消費生活展作品出展
 - ・舞岡地区センターバザー出展 ・横浜中央卸売市場見学
- *地域における「安全で快適な消費生活の推進」のため、努力して行きたいと思います。

(4) 民生委員・児童委員、主任児童委員

- ・毎月の活動
 - 定例会 ・活動報告書提出、委員相互の情報交換（第1月曜日）
 - 柏尾地区子育て支援ハートぽっぽ柏尾（第3水曜日）
 - 担当の方への月1回以上の定期訪問と安否確認、行事案内、情報提供
 - ・適宜案件に添い、学校、ケアプラザ、児童相談所ほか適当する機関と連携
 - ・ひとり暮らしの高齢者の方々との食事会（年2回） ・65歳以上の方々とのお楽しみ会（年4回）
 - ・赤い羽根共同募金（駅頭および連合秋レク大会で呼びかけ）
 - ・みんなであそぼう {中学生と幼児の交流会（年1回）} ・施設見学（サービス付き高齢者住宅）
 - ・柏尾町内会敬老祝い品配布 ・町内会、柏和会、子ども会主催行事参加
 - ・柏尾地区社会福祉協議会との協賛で、ふれあいいきいきサロン柏尾（年12回）
 - ・のびのび学童保育運営委員会（2回） ・はまっ子運営委員会（3回）並びに会計監査（2回）、
 - ・小規模多機能ホームパンジー運営委員会（6回） ・グループホームひかり横浜戸塚運営委員会（6回）
 - ・柏尾地区社協広報誌（年2回発行） ・赤ちゃん訪問（64件）
 - ・ケアマネと地区民生委員・児童委員との情報交換会（年2回） ・こどもフェスティバル（年1回）
 - ・柏尾地区連合町内会、柏尾地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会主催行事、研修会参加
 - ・柏尾小学校、舞岡中学校共働事業及び行事参加
 - ・舞岡柏尾地域ケアプラザ、柏尾小学校コミュニティーハウス主催行事参加
 - ・市及び戸塚区社会福祉協議会の研修会参加 ・戸塚区会長会議、部会議、主任児童委員会議参加
- *町内会の民生児童委員と第三部会が中心となって発足した「柏尾町災害対策ネットワークチーム」のメンバーとして、お互い連携を図りながら、要援護者の方々の更なる状況把握に努めていきたいと思ひます。

3. 総括

第二部会は、各委員との情報交換の場を年6回設け、連携をはかっております。3月には懇親会を開催し、委員相互の親睦に努めています。また、各方面から賛賛を頂いている、柏尾ぶらり・サロンも5年目を迎え、有意義な町内活動としての和が広がっています。来年度も皆様の生活を応援するため頑張っ参ります。

1 第三部会の構成、役割

防災部、家庭防災員、防犯部、環境事業推進部より構成し、民生委員、消防団と連携して災害への備え、自助・共助の推進、安全・安心のまち、清潔できれいなまちづくりを目指します。

2 推進事業報告

1) 防災部

- (1) 柏尾地域防災拠点訓練(10月25日柏尾小学校)、防災リーダー会議(3回)
柏尾地域防災拠点訓練に参加するとともに、柏尾町内会では独自に、安否確認を迅速にすることを目的とした「無事ですカード」の掲出訓練を実施しました。掲出率は昨年度に比べわずかな改善(44⇒46%)にとどまったことから、さらに「無事ですカード」の周知徹底に努めます。
- (2) 防災マニュアルの検討・作成(柏尾地区連合町内会版、柏尾町内会版ともH28年4月発行予定)
 - ・柏尾地区防災マニュアル(会議9回)：防災全般のマニュアル、イラスト入りで理解しやすく策定
 - ・柏尾町内会防災行動マニュアル(会議7回)：地震発生後の避難行動(フロー、マップ)を策定
- (3) 第二分団車庫移設と防災倉庫建設プロジェクト(会議9回)
 - ・第二分団車庫：H28年5月竣工予定、防災倉庫：倉庫の仕様形状・備蓄物資・資金計画を策定
- (4) 災害対策ネットワーク登録台帳について、民生委員との合同ミーティング(5月8日、11月24日)
災害発生時に救助の必要な要援護者の把握と支援者の確保などについて見直しを行いました。
- (5) 消防団の活動
 - ・広報活動(毎月第1日曜日と15日、春・秋の火災予防週間、年末警備期間)
 - ・毎月第1日曜日の防災器具点検、随時の消防ホース格納庫整備とホース交換など
 - ・消火栓・消火器取り扱い訓練(9月6日)34名参加(消防団17名、一般・役員17名)
 - ・子ども会火災予防夜回りの支援(12月25日)3か所スタート～柏尾町内会館
98名参加(子ども54名、親23名、役員10名、消防団10名、吉田戸塚消防所長)
 - ・年末年始の消防特別警備の実施(12月20～1月4日)
 - ・戸塚区大防災フェア(8月8日)横浜市消防訓練センター5名参加
 - ・戸塚区出初式(1月9日)永年勤続優良消防団員表彰(30年1名、20年1名、10年1名)

2) 家庭防災員

- (1) 研修参加による知識・技能の習得
 - ・家庭防災員新人研修 8名(新人3名、一般5名)参加
第1回 6月4日～3日間 第2回 9月17日～3日間
第3回 11月21日～3日間 第4回 2月4日～3日間
 - ・家庭防災員スキルアップ研修 選択制(2月18日～2日間)3名(一般)参加
 - ・柏尾地区連合町内会自主活動
研修会(9月20日舞岡柏尾地域ケアプラザ)9名参加 応急救護AED講習・119番通報訓練
見学会(3月4日そなエリア東京防災体験学習施設)1名参加
 - ・消防研修会(12月5日)3名参加
- (2) 柏尾地区連合町内会防災訓練(10月25日)6名参加 非常食の作り方・試食サービス
- (3) 消防団夜警・激励(12月25～30日)の支援 述べ43名参加
- (4) 戸塚区消防出初式(1月9日)1名参加

3) 防犯部

- (1) 今年度、新設LED防犯灯を申請した2か所のうち1か所(鋼管ポールタイプ防犯灯を近接電柱にLED防犯灯を設置)の施工が完了した。残る鋼管ポールタイプ防犯灯7灯は、平成28年度横浜市地域防犯支援課LED防犯灯ESCO事業により全か所LED防犯灯に取り替えられる予定。
- (2) パトロール
 - ・毎月第一・三曜日の防犯パトロール(19時30分～3コース) 述べ132名参加
 - ・年末年始特別警戒パトロール(12月7日) 戸塚警察1名 不動坂交番2名 町内会16名参加
 - ・柏尾小学校通学路下校時見守り活動(現在9名で参加) 延べ293人参加
毎月1・5・10・15・20・25日、安全・安心まちづくり旬間(10月10日～20日)
- (3) 戸塚区防犯協会総会(6月10日)1名参加

4) 環境事業推進部

- (1) 柏尾地区環境事業推進委員連絡協議会(年4回)推進委員2名参加
 - ・各種行事参加によるクリーンキャンペーン活動
 - ①柏尾町盆踊り大会(8月1日柏尾小)
 - ②柏尾地区秋季レクリエーション大会(10月4日柏尾小)
 - ③柏尾地区もちつき大会(12月13日柏尾小)
 - ・早朝ウォークラリー(9月19日7時30分～9時00分) 資源循環局2名、町内会14名参加
 - ・国道さわやか運動(11月8日 舞岡入口～小糸工業 国道一斉清掃) 荒天のため中止
- (2) 放置自転車5台撤去(戸塚土木事務所、不動坂交番に依頼)
- (3) ごみ集積場所4ヶ所をネットボックスに取替(現在ボックス・準ボックス設置率約87%)

「柏尾の100年史」第2期版 編纂委員会報告（平成27年度）

1. 第2期編纂委員会の目的

平成24年3月に第1期調査の結果を「柏尾の100年史」としてまとめ記念誌を発表したが、引き続き隣町である上柏尾町の歴史を含めた幅広い調査を行い、平成27年5月末に第2期版記念誌発刊を目指して、新委員を含めた20名の委員で編纂を行った。

2. 第2期編纂委員会のテーマ

- (1) 柏尾町と兄弟組織である「上柏尾町」の歴史について調査・発表する。
- (2) 昔の自然環境や生活、子どもの遊びなどを調査し資料化する。
- (3) 第1期の調査で深めきれなかったテーマ（鎌倉ハム、戦争体験談）を更に掘り下げる。
- (4) 柏尾小学校に「柏尾の歴史資料室」を設置し、関連資料の展示保管を行う。

3. 第2期編纂委員会の活動報告（H27年度）

- (1) 第2期版は、第1章「上柏尾の歴史」から第6章「地域を支える活動の紹介」まで140頁を超えるボリュームとなり、地域の歴史を次世代へ伝える重要な資料として仕上げる事が出来た。また別冊で「歴史シリーズ かみかしお」の復刻も行う事が出来た。
- (2) この記念誌は、3,000部を印刷し、上柏尾町内会、柏尾町内会、柏尾台自治会での全戸無料配布、柏尾小学校への寄贈150部の他、連合町内会での回覧、地域事業所、行政への寄贈等を行った。
- (3) 記念誌の発表会は5月24日柏尾小学校体育館にて田雑戸塚区長はじめ関係者約200名の出席で盛大に行う事が出来た。
- (4) こうして当初の目的を果たした編纂事業であるが、現在「旧川上地区の100年史構想」が企画されており、その動向を見た上で今後の方向性を決定したい。

4. 編纂委員会収支報告

< 参考資料 >

（会計年度： H27年4月1日～H28年3月31日）

（単位：円）

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	1,134,516	記念誌印刷代金（3千部）	1,240,920
記念誌発表会祝金	449,000	資料作成費	73,686
記念誌発表会懇談会会費	242,000	事務用品費	1,986
柏尾町内会助成金	100,000	通信費	16,704
上柏尾町内会助成金	100,000	記念誌発表会懇談会費用	286,840
連合町内会助成金	30,000	記念誌発表会式典備品費	25,725
記念誌販売代金（柏尾台他）	154,800	記念誌発表会会場設営費	30,000
有志寄付金	9,220	寄稿者・資料提供者謝礼	96,000
		編纂委員会慰労会補助金	60,000
		会議費	7,150
		次年度繰越金	380,525
合計	2,219,536	合計	2,219,536

平成28年3月31日

V2.0

「柏尾の100年史」編纂委員会 委員長 齋藤 純一

会計 船井 淳仁 会計監査 瀬野尾 健

平成27年度収支決算報告書

単位:円

収入の部				
項目/年度	27年度予算	27年度決算	差引額	備考
前年度繰越金	718,350	718,350	0	
一般会費	3,513,600	3,419,914	93,686	950世帯
特別会員費	315,000	315,000	0	14事業所
地域活動推進費	683,200	683,200	0	700円×976世帯
防犯灯維持管理費補助金	46,200	46,200	0	2,200円×21灯
広報配布金等	225,000	231,000	△ 6,000	
会館使用料	40,000	39,000	1,000	
防災活動助成金	156,160	156,160	0	160円×976世帯
その他収入	400,000	464,937	△ 64,937	資源回収 302,130円
合計	6,097,510	6,073,761	23,749	

支出の部 (1)					
	項目/年度	27年度予算	27年度決算	差引額	備考
運営費	会議費	150,000	147,242	2,758	総会、役員会等
	事務費	100,000	144,741	△ 44,741	消耗品、事務用品等
	人件費	51,000	48,000	3,000	評議員への謝礼
	渉外費	200,000	155,000	45,000	会長他活動費
	分担金	679,000	678,320	680	連合町内会分担金
	その他	80,000	78,220	1,780	
	小計	1,260,000	1,251,523	8,477	
事業費	福利厚生費	350,000	352,712	△ 2,712	敬老祝賀会・柏和会
	保健活動費	10,000	10,000	0	活動補助費
	婦人部費	200,000	200,000	0	活動補助費
	青少年部費	120,000	120,000	0	青体指、インディアクラブ等活動補助費
	防災部費	150,000	149,224	776	活動補助費
	防犯部費	50,000	50,000	0	活動補助費
	事業推進部費	90,000	90,000	0	活動補助費
	子供会育成費	220,000	220,000	0	活動補助費
	環境事業推進部費	200,000	200,000	0	活動補助費
	家庭防災員費	40,000	40,000	0	活動補助費
	消費生活推進費	0	0	0	
	民生児童委員活動費	50,000	50,000	0	活動補助費
	慶弔費	150,000	25,000	125,000	
	レクリエーション費	300,000	276,130	23,870	盆踊り・レク大会
	防災対策費	180,000	171,476	8,524	防災用品等
	会館運営委員会活動費	40,000	10,000	30,000	活動補助費
	柏尾100年史編纂事業費	100,000	100,000	0	活動補助費
HP作成委員会活動費	140,000	46,040	93,960		
その他	150,000	125,463	24,537		
小計	2,540,000	2,236,045	303,955		
(1)の計	3,800,000	3,487,568	312,432		

支出の部(2)

	項目/年度	27年度予算	27年度決算	差引額	備考
防犯灯管理費	防犯灯費	90,000	76,267	13,733	21灯分電気料
	修繕費	30,000	27,400	2,600	
	新設費	50,000	0	50,000	
	小計	170,000	103,667	66,333	
会館維持管理費	借入金返済額	650,000	647,100	2,900	会館建設借入金
	市有地使用料	50,000	46,560	3,440	会館用地使用料
	修繕費	50,000	0	50,000	
	保険料	150,000	144,420	5,580	火災保険+地震保険
	水道光熱費	170,000	157,277	12,723	
	通信費	120,000	98,266	21,734	電話料金等
	減価償却積立費	500,000	500,000	0	
	その他	200,000	157,597	42,403	白蟻駆除・会館消耗品等
小計	1,890,000	1,751,220	138,780		
(2)の計		2,060,000	1,854,887	205,113	
(1)の計+(2)の計		5,860,000	5,342,455	517,545	
予備費		237,510	0	237,510	
次年度繰越金		0	731,306	△ 731,306	
支出総合計		6,097,510	6,073,761	23,749	

次年度繰越金内訳

現金	69,425 円
ゆうちょ銀行	191,492 円
三菱東京UFJ銀行	406,794 円
横浜信用金庫	63,595 円
計	731,306 円

借入金元本残高

横浜信用金庫	2,391,600 円
--------	-------------

盆踊り会計

残高	394,489 円
----	-----------

平成27年度末会館減価償却積立金残高

ゆうちょ銀行	26年度末残高	2,601,160 円
	27年度積立金	500,000 円
	受取利子	566 円
	27年度末残高	3,101,726 円

会計監査報告

自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日

平成27年度柏尾町内会収支決算について、現金、預金通帳、諸帳簿、証拠書により監査いたしましたところ、すべて適正に処理されていたことを報告します。

平成28年4月9日

監事 高島 勝 印
 監事 野村 芳雄 印

平成28-29年度 町内会役員候補の提案

平成28年4月24日
推薦委員会 委員長 小山亮吉

【推薦委員会経緯】

1. 推薦委員会準備会（平成27年9月27日）
 - ①齋藤会長より役員選出に関する提案があり、推薦委員会の立ち上げ及び推薦委員として委員長に小山氏、委員に實本氏が役員会で承認される。
2. 推薦委員会準備会（平成27年10月25日）
 - ①小山委員長より推薦委員の構成について提案があり、全委員9名が役員会にて承認される。
3. 第一回推薦委員会（平成27年11月8日 9名出席）
 - ①役員公募の検討
 - ②役員公募に平行して担当を決め、現役員に意向確認及び次期役員候補者の選定・推薦活動を開始する。
 - ③現町内会組織の見直しについて検討する。
4. 第二回推薦委員会（平成27年11月28日 8名出席）
 - ①各委員から推薦活動報告
 - ②現町内会組織の見直しについて検討する。
5. 第三回推薦委員会（平成27年12月27日 9名出席）
 - ①各委員からの推薦活動報告
 - ②役員公募の確認（平成27年1月17日の役員会で承認）
 - ③現町内会組織の見直しについて検討する。
6. 第四回推薦委員会（平成28年2月23日 8名出席）
 - ①1月18日から2月20日まで行った役員の公募については、応募者が無かった事を確認した。
 - ②現在までの各委員の活動報告
 - ・現役員への意向確認
 - ・次期役員候補者の選定、推進活動
 - ③現町内会組織の見直しについて検討する。
7. 第五回推薦委員会（平成28年2月27日 7名出席）
 - ①現役員の確認結果報告
 - ②後任役員選出・決定（平成28年3月20日の役員会で承認）
8. 第六回推薦委員会（平成28年3月26日 8名出席）
 - ①現町内会組織の見直しについて最終提案の検討
9. 4月度の臨時役員会（4月10日開催）に「組織検討委員会（仮称）」設置に関する提案をし、承認される。

【役員候補者】

（敬称略）

No.	役 職	氏 名	備 考
1	会 長	齋藤純一	留任
2	副会長	栗原正文	新任
3	副会長	皆川 孝	留任
4	副会長	澁谷 進	留任
5	会 計	吉倉正満	留任
6	会 計	中嶋正美	留任
7	監 事	高島 勝	留任
8	監 事	野村芳雄	留任

・天本武 副会長を退任（18年間在任）

V2.0
以上

平成28年度 柏尾町内会 基本方針案

V1.1

私たち柏尾町内会は、近隣相互の親睦を目的に、地域諸団体と連携しながら、安心・安全な町づくりに努めます。特に本年度の重点方針として以下の10点を提案いたします。

1. 毎月の役員会開催に当り、事前に担当部会を開き、方針の徹底と意見の集約を行います。また会員相互の情報交換を密にすべく、電子メールを活用し、柏尾町内会ホームページの充実、アクセス数向上を図ります。(継続)
2. 町内会組織の強化を引き続き行い、その根幹となる組長、評議員の意見集約をおこなうために、評議員・組長会議を適宜開催し、また評議員輪番制度の導入等、選出方法の見直しを早急に行います。
3. 引き続き、町内会未加入者及び新規居住者への積極的な加入働きかけを行い、全住民参加型運営を目指します。1,000世帯を超える地域自治を担当する組織としてその体制強化を図り、有為な若手指導層の育成に努めます。その為にも、本年「組織検討委員会(仮称)」を立ち上げ、今後の数世代を生き抜ける組織改革・運営の見直しを図りたいと思います。
4. 登下校時の児童の安全を守る為、本年4月より「柏尾町学援隊」の活動が本格的に始動します。更に、安心・安全な地域づくりの為、引き続き防犯部を中心とした防犯パトロールを実施・強化します。
5. 第三部会と民生児童委員が中心となって立ち上げた「災害対策ネットワークチーム」の活動を更に継続発展させ、また「無事ですカード」の用途を周知徹底し掲出率の向上を図ります。(目標60%)横浜市に移設を要望していた「消防器具置場」が本年5月に完成しますが、併せて地域の方で「防災備蓄庫」建設を推進します。
また、昨年度連合町内会が作成した「防災マニュアル」「連合町内会会員証」を活用し、更に発災時の行動基準を明確化した柏尾町独自のマニュアルも作成・配布し防災・減災活動を強化します。
6. 資源循環局と連携し地域内のごみ不法投棄への対応を図り、更にごみ排出の削減に努めます。引き続きごみ集積場所の整備を進め、収集のルール強化を図ります。(継続)
7. 青年会を中心に、スポーツ活動や各種行事を通して次世代を担う青年層の更なる結集、育成強化を図ります。その一環として、昨年に引き続き「第3回柏尾町インディアカ大会」を開催します。
8. 柏尾町内会館の設備・仕具の整備を引き続き行います。
金融機関からの借り入れについては早い時期の完済を目指し諸経費の削減に努めます。(継続)
9. ボーラ化成工業殿から土地を借用し、追分不動尊周辺の環境整備を行います。(継続)
10. 上記諸施策を実施するためには財政的強化が必須であり、町内会費の値上げにご協力をお願いします。

平成28年度 柏尾町内会 事業計画案

月	日	事業計画案	予定参加者数	開催場所等
4	24	柏尾町内会定期総会	1,100	柏尾町内会館(委任状含む)
5	5	柏尾地区連合町内会総会		柏尾自治会集会所
	8	柏尾地区さわやかウォーク	100	藤沢宿の探索
	28	柏尾小学校スポーツフェスタ		柏尾小学校校庭
6	5	舞岡柏尾地域ケアプラザ祭	700	ケアプラザ
	26	大人のインディアカ大会	250	柏尾小学校体育館
7	17	柏尾地区少年少女スポーツ大会	200	柏尾小学校体育館
	27	追分不動尊祭礼	100	追分不動尊
8	6	柏尾町内会納涼盆踊り大会	1,300	柏尾小学校校庭
9	11	柏尾町内会敬老の日 祝賀会	100	ボーラ化成工業 ホール
10	2	柏尾地区連合町内会秋季レクリエーション大会	1,000	柏尾小学校校庭
	23	第3回柏尾町インディアカ大会	60	柏尾小学校体育館
	30	柏尾地区連合町内会防災訓練	400	柏尾小学校校庭
11	20	柏尾ドッジボール大会	200	柏尾小学校体育館
12	4	柏尾町内会餅つき大会/忘年会	300	柏尾町内会館
	11	第15回柏尾地区餅つき大会	700	柏尾小学校
	25-31	防災部・消防年末年始火災特別警戒		柏尾町全域
	25	子ども会 火の用心夜回り	130	柏尾町全域
1	1	柏尾地区連合町内会元旦マラソン大会	200	不動坂→柏尾小学校
	8	柏尾町内会賀詞交歓会	50	柏尾町内会館
2	11	初午稲荷講	30	益田家稲荷参拝→ 柏尾町内会館
その他		毎月一回 柏尾地区連合町内会広報部会出席		
		毎月一回 柏尾町内会役員会開催		
		(4/10,5/29,6/25,7/24,8/28,9/18,10/23,11/27,12/23,1/22,2/26,3/26)		
		防災部 毎月1日、15日 防火、防災広報活動実施		総務部 各種資料作成
		防犯部 地域内パトロールの実施。看板、掲示板の点検修理、街灯維持管理		
		婦人部 町内会館の大掃除年2回、毎月広報仕分け・配布 → 仕分け日程は月度役員会にて連絡		
		環境事業推進部/保健活動部 「よこはま3R夢」運動の普及徹底、ごみ集積場所点検・整備		
		交通安全指導員 毎月1日、15日 全国交通安全運動 広報活動実施		
		会館運営委員会 隔月毎の定例会(会館利用日程管理、使用料金管理、他)		

柏尾町内会費の値上げに関する提案

平成 28 年 4 月 24 日

柏尾町内会 役員会

1. 柏尾町内会一般会費を月額 500 円とする。
2. 実施時期は平成 28 年 10 月 1 日からとする。

提案理由

1. 柏尾町内会の現行一般会費は月額 300 円であり、この金額は昭和 57 年から 34 年間据え置かれたままであり、今後の各種施策を実施するに当たり値上げを提案せざるを得ない状態にある。
2. 柏尾町内会が所属する柏尾地区連合町内会の他の町内会・自治会の月会費は一部の例外を除き、概ね 500 円となっている。
3. 今回の値上げは不足分の充当だけでなく、1,000 世帯を超える柏尾町内会組織を強化し、今後の更なる発展を支える財政的基盤づくりを目指すものである。
4. 今回の値上げに当たり、当面以下の諸施策についてその増収分を充当させるものとする。
(約 1,000 世帯の会員からの増収分は年額約 240 万円と算定される)
 - (1) 現在プロジェクトを通して検討を重ねている不動坂交差点脇に建設予定の防災備蓄庫の建設費用(約 250 万円)と、年毎に備蓄する物品(約 120 万円)の購入費用。
 - (2) 本年 3 月に移設される消防団器材置き場の旧建屋の解体費用。
 - (3) 役員会等の資料作成のためのコピー機の購入費用(3 年リースで約 80 万円)
 - (4) 町内に設置されている消火箱器材の補修(9ヶ所)、ごみ集積場所(50ヶ所)のネット等の補修更新、掲示板(14ヶ所)の保守管理等の費用。
 - (5) 平成 22 年に建設された町内会館の保守・修繕費用と建て替え時の積み立て費用の一部。
 - (6) 横浜市文化財に指定されている大山不動尊周辺の整備費用(ポーラ化成工業殿から用地を借用して整備する)
 - (7) 防犯対策の一環として新消防器材置き場周辺に防犯カメラを 1 台設置する。(平成 26 年度定期総会にて提案済)

会則の改正

柏尾町内会は平成 20 年度定期総会で地縁法人化の決議を行い、横浜市から地縁法人の認可を受けている為、総会で会則の変更を議決し、戸塚区長の認可を受けなければ変更することが出来ない。よって、本会則「第 19 条」の 2 項「一般会費は月額 300 円とする」を「// 月額 500 円とする」に改め、戸塚区長の認可を受ける。

以上

柏尾町内会会則（改定案）

- 第1章 名称**
- 第1条 1 本会は柏尾町内会と称す。
2 会の区域は、以下の通りとする。
戸塚区柏尾町1番地から756番地まで、758番地から803番地まで、805番地から814番地まで、815番地の一部、816番地から1,129番地まで、1,131番地から1,139番地まで、1,141番地から1,155番地まで、1,157番地から1,350番地まで、1,352番地の一部、1,353番地から1,380番地まで、1,381番地の一部及び1,382番地から1,410番地まで並びに上柏尾町206番地、210番地の一部の区域。
- 第2章 事務所**
- 第2条 本会の事務所を 横浜市戸塚区柏尾町1218番地の2 柏尾町内会館に置く。
- 第3章 組織及び目的**
- 第3条 1 本会の会員は第1条2項に定める区域に住所を有する個人とし、正当な理由がなければ加入を拒むことはできない。また、退会は自由とする。
2 本会の活動を賛助する法人及び団体は特別会員となることができる。
3 本会は、以下に掲げる地域的な共同活動を行うことにより、町内の福利増進並びに親睦を図ることを目的とする。
(1) 回覧板の回付等区域内の住民相互の連絡
(2) 美化・清掃等区域内の環境の整備
(3) 集会施設の維持管理
(4) 区域内で催す各種親睦行事の開催と運営
- 第4章 役員及び任期**
- 第4条 本会に次の役員を置く。
(1) 会長 1名 (2) 副会長 3名
(3) 会計 2名 (4) 監事 2名
(5) 評議員 若干名 (6) 組長 若干名
- 第5条 会長は本会に顧問及び相談役を委嘱することができる。
第6条 役員は任期は原則として2ヶ年とし、補欠により就任した者は前任者の残存期間とし、再任を妨げない。
- 第7条 1 役員は総て投票又は推薦により定める。
2 会長、副会長、会計及び監事は総会において選任する。
- 第5章 任務**
- 第8条 会長は本会を代表する。
第9条 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。
第10条 会計は本会の会計を掌る。
第11条 監事は次に掲げる業務を行う。
(1) 本会の会計及び資産の状況を監査すること。
(2) 会長、副会長及びその他の役員の仕事執行の状況を監査すること。
(3) 会計及び資産の状況または業務執行について不整の事実を発見したときは、これを総会に報告すること。
- 第12条 評議員は受持組を代行し連絡協調を計る。
第13条 組長はその地域(組)毎の連絡、会費の徴収を行う。
- 第6章 会議**
- 第14条 会議の種類は次のとおりとする。
(1) 総会 (2) 臨時総会 (3) 評議員会 (4) 役員会
- 第15条 1 総会は毎年1回会長が招集する。
2 総会を招集するときは、会議の目的たる事項及びその内容並びに日時及び場所を示して、開催の日の5日前までに文書をもって通知しなければならない。
3 議長は、その総会において出席した会員の中から選出する。
4 総会で行う議事は次の事項とする。
(1) 事業案の審議及び承認 (2) 役員を選任
(3) 予算の審議、及び決算の承認 (4) 会則の変更
(5) その他、会の運営上必要な事項
5 総会の開催は、会員の過半数の出席をもって成立する。ただし、止むを得ない場合は、委任状をもって出席にかえる事ができる。
6 会員は、総会において、各々1個の表決権を有する。
7 総会の議事は出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは議長がこれを決定する。
8 役員が会則に違反し、あるいは本会の体面を汚す行為があったときは、総会の議決により解任することができる。
- 第16条 臨時総会は役員会の要請がある時、又は会員の3分の1以上の要求があった時、会長が招集する。
- 第17条 評議員会は随時開催し、各種の事項を協議する。
第18条 1 役員会は会長が必要ありと認めたる時招集する。

- 2 役員会は、次の役員をもって構成する。
 - (1) 会長 (2) 副会長 (3) 会計 (4) 相談役及び顧問
 - (5) 評議員 (6) 第21条で規定する各部の代表 (7) 地域推薦団体代表
 - (8) 子供会代表 (9) 柏和会代表 (10) 総会で承認された各種委員会代表
- 3 役員会は構成員の過半数の出席をもって成立する。
- 4 役員会の議長は役員相互にて選出する。
- 5 会議の議決は、出席者の過半数をもって決し、可否同数の時は議長がこれを決する。

第7章

会計

第19条

- 1 会費は一般会費・特別会費とし、総会においてその額を決定する。
 - 2 一般会費は月額500円とする。
 - 3 会員は総会において定められた会費を納入しなければならない。
但し、同一世帯において、複数の会員が存する場合、代表者1名の納入があれば、他の会員の会費はこれを免除することが出来る。
 - 4 本会の資産は、次に掲げるものをもって構成する。
 - (1) 別に定める財産目録記載の資産
 - (2) 会費
 - (3) 活動に伴う収入
 - (4) 資産から生ずる果実
 - (5) その他の収入
 - 5 本会の資産は、会長が管理し、その方法は役員会の議決によりこれを定める。
 - 6 本会の資産に掲げるもののうち別に総会において定めるものを処分し、または担保に供する場合には、総会において2分の1以上の議決を要する。
- 第20条 本会の会計年度は毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

第8章

事業

第21条

本会の運営を円滑にするために次の8部を置き、各部長を会長が指名する。

総務部 事業推進部 保健活動部 防災部
防犯部 青少年部 婦人部 環境事業推進部

第22条

各部長は本会役員との兼任を妨げない。

第23条

各部長は、部員と共に会長の要請に応え各種事業の遂行に努める。

第9章

付則

第24条

- 1 本会則は、総会の決議を経、かつ、横浜市戸塚区長の認可を受けなければ変更することはできない。

第25条

- 2 本会を解散する場合は、総会の3分の2以上の承諾を得なければならない。
本会の運営に関する細則は別途これを定める。
 - ① 柏尾町内会館利用規約(平成21年4月26日 定期総会にて承認)
 - ② 資機材の購買に関する規定(平成21年7月26日 役員会にて承認)
 - ③ 役員選出規定(平成22年1月24日 役員会にて承認)

第26条

本会則は昭和55年4月1日より施行する。

平成14年4月29日 一部改正。

平成19年4月29日 一部改正。

平成20年4月27日 一部改定。

平成21年4月26日 一部改定。

平成22年4月25日 一部改定。

平成28年4月24日 第19条2項 改定

平成28年度予算(案)

単位:円

収入の部		
項目/年度	28年度予算	備考
前年度繰越金	731,306	
一般会費	4,800,000	1,000戸×(300円+500円)×6月
特別会員費	315,000	14事業所
地域活動推進費	700,000	1,000戸×700円
防犯灯維持管理費補助金	44,000	20灯×2,200円
広報配布金等	231,000	広報誌・議会だより
会館使用料	40,000	
防災活動助成金	160,000	1,000戸×160円
その他収入	400,000	
合計	7,421,306	

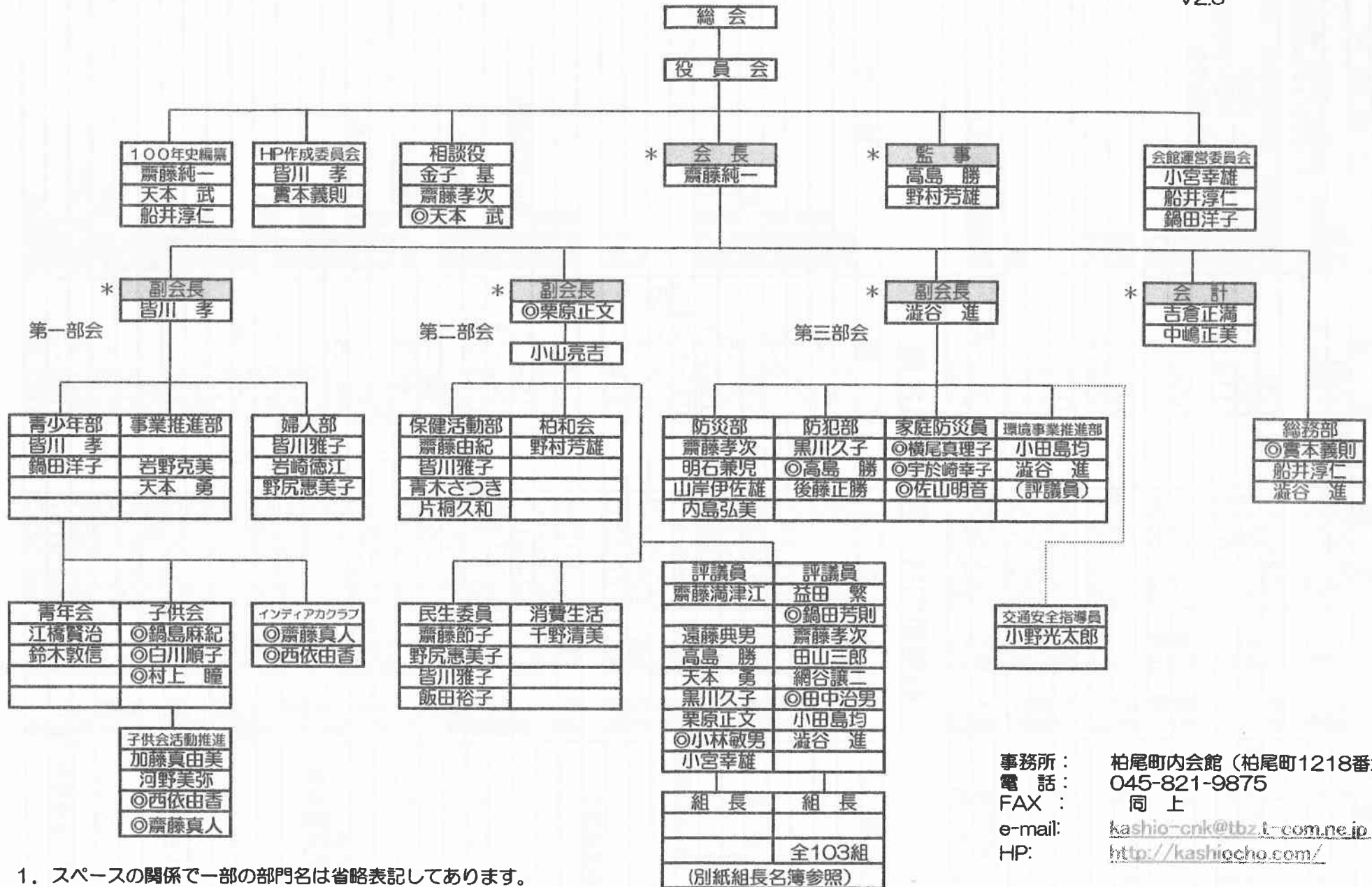
支出の部(1)			
	項目/年度	28年度予算	備考
運 営 費	会議費	150,000	総会・役員会等
	事務費	300,000	コピー機購入(中古)、消耗品等
	人件費	51,000	評議員への謝礼
	渉外費	200,000	会長他活動費
	分担金	695,000	連合町内会分担金
	その他	80,000	
	小計	1,476,000	
事 業 費	福利厚生費	360,000	敬老会・柏和会
	保健活動部費	20,000	活動補助費
	婦人部費	200,000	活動補助費
	青少年部費	120,000	活動補助費(インディアカ大会含む)
	防災部費	150,000	活動補助費
	防犯部費	50,000	活動補助費
	事業推進費	90,000	活動補助費
	子供会育成費	220,000	活動補助費
	環境事業推進部費	200,000	活動補助費
	家庭防災員費	40,000	活動補助費
	消費生活推進費	0	
	民生児童委員活動費	50,000	活動補助費
	慶弔費	150,000	
	レクリエーション費	300,000	盆踊り・レク大会
	防災対策費	200,000	
	会館運営委員会活動費	30,000	活動補助費
	柏尾100年史編纂事業費	100,000	活動補助費
HP作成委員会活動費	50,000	活動補助費	
その他	150,000	掲示板修繕費他	
	小計	2,480,000	
	(1)の計	3,956,000	

支出の部(2)

	項目/年度	28年度予算	備考
防犯灯管理費	防犯灯費	80,000	20灯分電気料
	修繕費	30,000	
	新設費	50,000	
	小計	160,000	
会館維持管理費	借入金返済額	650,000	月々返済額
	市有地使用料	50,000	
	修繕費	50,000	
	保険料	150,000	火災保険+地震保険
	水道光熱費	170,000	
	通信費	120,000	
	減価償却積立費	500,000	
	その他	50,000	
	小計	1,740,000	
	(2)の計	1,900,000	
	(1)の計+(2)の計	5,856,000	
	防災備蓄庫関連積立	1,200,000	
	予備費	365,306	
	次年度繰越金	0	
	支出総合計	7,421,306	

平成28年度 柏尾町内会 組織体制図

2016/04/24 総務部更新
V2.3



事務所： 柏尾町内会館（柏尾町1218番地の2）
電話： 045-821-9875
FAX： 同上
e-mail: kashio-cnk@tbz.t-com.ne.jp
HP: <http://kashiocho.com/>

1. スペースの関係で一部の部門名は省略表記してあります。
2. ◎印は新任者です。
3. *印の役職は総会での承認が必要となります。

柏尾町内会 役員名簿

役職名	氏名	電話	住所	担当部門
会長	齋藤 純一		柏尾町	全般
副会長	皆川 孝		〃	事業推進部、青少年部、子供会、婦人会、青年会、インディアカクラブ、HP作成委員会
副会長	栗原 正文		〃	保健活動部、民生児童委員、消費生活推進員、柏和会、評議員
第二部会部会長	小山 亮吉		〃	
副会長	澁谷 進	紙資料を参照下さい	〃	防犯部、防災部、環境事業推進部、家庭防災員、交通安全指導員
会計	吉倉 正満		〃	歳入、歳出
〃	中嶋 正美		〃	歳入
監事	高島 勝		〃	監査
〃	野村 芳雄		〃	監査
相談役	金子 基		〃	
〃	齋藤 孝次		〃	
〃	天本 武		〃	新任
総務部長	實本 義則		〃	庶務連絡（新任）
副総務	船井 淳仁		〃	

柏尾町内会 各部役員名簿

役職名	氏名	電話	住所	備考
防災部	齋藤 孝次		〃	部長
〃	明石 兼児		〃	副部長
〃	山岸 伊佐雄		〃	副部長
〃	内島 弘美	紙資料を参照下さい	〃	副部長
子供会	鍋島 麻紀		〃	会長（新任）
〃	白川 順子		〃	副会長（新任）
〃	村上 瞳		〃	副会長（新任）
子供会活動推進委員	加藤 真由美		〃	
〃	河野 美弥		〃	
〃	西依 由香		〃	新任
〃	齋藤 真人		〃	新任
事業推進部				
〃	岩野 克美		〃	副部長
〃	天本 勇		〃	副部長
青少年部	皆川 孝		〃	部長/青少年指導員
〃	鍋田 洋子		〃	副部長
防犯部	黒川 久子		〃	部長
〃	高島 勝		〃	副部長（新任）
〃	後藤 正勝		〃	
婦人会	皆川 雅子		〃	部長/民生委員
〃	岩崎 徳江		〃	副部長
〃	野尻 恵美子		〃	副部長/民生委員
柏和会	野村 芳雄		〃	会長
会館運営委員会	小宮 幸雄		〃	委員長
〃	中嶋 正美		〃	会計
〃	船井 淳仁		〃	設備部長
〃	鍋田 洋子		〃	書記
青年会	江橋 賢治		〃	会長
〃	鈴木 敦信		〃	副会長
100年史編纂委員会	齋藤 純一		〃	委員長
〃	天本 武		〃	副委員長
〃	船井 淳仁		〃	会計
インディアカクラブ	齋藤 真人		〃	代表/新任
〃	西依 由香		〃	副代表/新任
HP作成委員会	皆川 孝		〃	委員長
〃	實本 義則		〃	副委員長

町内会地区担当役員（評議員）名簿

評議員名	所属組	電 話	担当地区	組数	受け持ち組	
齋藤 満津江	6	紙資料を参照下さい	市場ヶ谷戸	10	1,1-2,2,3,4,5,5-2,6,6-2,7	
			宮ヶ谷戸	9	8,9,10,11-1,11-2,12-1,12-2,13-1,13-2	
遠藤 典男	14		追分	3	14,15,16	
高島 勝	18-1		台	5	17,18-1,18-2,18-3,20	
黒川 久子	23-2		シャンポール	5	23-1,23-2,23-3,23-4,23-5	
天本 勇	23-8		藤和戸塚J-7*	4	23-6,23-7,23-8,31	
小宮 幸雄	29		下町	7	21,22,22-1,24,26-4,26-5,29	
栗原 正文	27		柏尾市場	6	26,26-1,26-2,26-3,27,27-2	
◎小林 敏男	31-2		孫の台	7	30,30-1,30-2,31-1,31-2,32,33	
益田 繁	39-1		谷戸	6	35,36,36-1,36-2,39-1,39-3	
◎鍋田 芳則	37-2		東栄住宅	2	37-1,37-2	
齋藤 孝次	42-2		寺の下	8	34,41,42,42-2,42-3,43,44-2,44-3	
澁谷 進	45-3		寺の下	7	43-1,45-1,45-3,45-4,47-1,47-2,53	
田山 三郎	44		寺の下	6	44,45,45-2,46,46-1,47	
網谷 譲二	50		薬師谷戸	6	48,48-1,50,50-2,51,52	
◎田中 治男	54		薬師谷戸	4	49,49-2,49-3,54	
小田島 均	59		池の谷戸	8	55,55-2,56,57,58,59,60,61	
合 計					103	

平成28年4月24日更新 V2.3

地域推薦団体役員名簿

役 職 名	氏 名	電 話	住 所	担 当 役 職
民生児童委員	齋藤 節子	紙資料を参照下さい	柏尾町	柏尾1区連絡員（～H28年）、地区会長
〃	皆川 雅子		〃	柏尾2区連絡員（～H28年、新任）
〃	野尻 恵美子		〃	柏尾3区連絡員（～H28年）
主任児童委員	飯田 裕子		〃	（～H28年）
青少年指導員	皆川 孝		〃	地区会長/再任
スポーツ推進委員	市川 利夫		〃	
保健活動推進員	齋藤 由紀		〃	代表
〃	皆川 雅子		〃	
〃	青木 さつき		〃	
〃	片桐 久和		〃	
環境事業推進員	小田島 均		〃	
〃	澁谷 進		〃	
消費生活推進員	千野 清美		〃	
防犯指導員	高島 勝		〃	新任
家庭防災員	横尾真理子		〃	代表/新任
〃	宇於崎幸子		〃	副代表/新任
〃	佐山 明音		〃	副代表/新任
交通安全指導員	小野 光太郎		〃	